

平成28年度前学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果

I 講義・演習科目

質問・回答 (特に記載がない場合は 5:強くそう思う, 4:そう思う, 3:どちらとも言えない, 2:そう思わない, 1:全くそう思わない) ◇受講した授業科目に関して, 質問1~9は授業全体及び教員についての, 質問10~17は自分自身についての評価項目となります。	前学期前半科目					前学期後半科目					前学期科目				
	専門		一般			専門		一般			専門		一般		
	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基
Q1 授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	4.0	—	4.3	4.0	4.2	4.0	4.3	4.3	—	4.0	4.1	3.9	4.0	4.1	4.0
Q2 授業はシラバスに沿って行われましたか。	4.2	—	4.4	4.3	4.2	4.1	4.0	4.2	—	4.1	4.1	4.0	4.1	4.0	4.0
Q3 授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	4.1	—	4.4	4.1	4.1	4.1	4.3	4.2	—	4.1	4.1	3.9	4.1	4.1	4.0
Q4 授業は学生の反応や理解度を考慮しながら行われましたか。	3.7	—	4.5	3.8	3.8	3.9	4.3	4.0	—	3.7	3.9	3.8	3.9	4.0	3.7
Q5 授業は静粛に運ぶよう配慮していましたか。	4.0	—	4.3	4.0	3.9	3.9	4.1	4.2	—	4.0	4.0	3.8	4.0	4.0	3.9
Q6 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	4.0	—	4.5	3.9	4.0	3.9	4.4	4.2	—	4.0	4.0	3.9	4.0	4.0	3.9
Q7 板書やプロジェクタの使い方は、適切でしたか。	3.8	—	4.6	4.0	3.8	3.8	4.4	4.2	—	3.8	4.0	3.9	3.9	3.9	3.8
Q8 授業時間外の学修 (内容, 方法等) について, 担当教員から具体的 (シラバスに明記を含む) に示されましたか。	3.7	—	4.3	3.7	3.8	3.8	4.1	4.0	—	3.8	3.9	3.7	3.9	3.8	3.8
Q9 課題 (レポート, 小テスト等) に対し, 担当教員から学生へのフィードバック (評価や講評等の開示) はありましたか。	3.3	—	4.0	3.4	3.8	3.6	4.1	4.0	—	4.0	3.8	3.6	3.8	3.8	3.7
Q10 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	3.9	—	4.3	4.0	3.9	4.0	4.2	4.1	—	3.8	4.0	3.8	3.9	4.0	3.7
Q11 あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	4.3	—	4.4	4.3	4.4	4.1	4.3	4.2	—	4.0	4.1	3.9	4.0	4.0	3.9
Q12 あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	3.4	—	4.2	3.9	3.7	3.8	3.6	4.0	—	3.5	3.9	3.6	3.7	3.9	3.6
Q13 この授業科目を1週(回)受けるに当たり, 授業時間以外で学修(予習, 復習, 課題等)にどのくらい取り組みましたか。 回答 5: 3時間以上, 4: 2~3時間, 3: 1~2時間, 2: 1時間未満, 1: 取り組んでいない	2.8	—	2.0	1.7	2.7	2.7	2.2	2.5	—	2.6	2.3	2.3	2.4	2.1	2.5
Q14 現時点での授業への出席率はどのくらいですか。 回答 4: 90%以上, 3: 70~89%, 2: 30~69%, 1: 30%未満	3.9	—	3.9	3.9	3.9	3.8	3.4	3.8	—	3.9	3.8	3.8	3.9	3.8	3.8
Q15 この授業科目を受けるに当たり, 図書館をどのような目的で利用しましたか (複数回答可)。 回答 5: 文献資料を閲覧・借りました, 4: 予習・復習をした, 3: レファレンスサービスを利用した, 2: 相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した, 1: 全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q16 この授業科目に関し, 授業時間外 (授業終了直後を含む) に, 担当教員に対し質問等をしましたか。	2.6	—	3.0	2.2	2.8	2.8	3.1	2.8	—	2.9	3.0	2.9	3.0	2.6	2.7
Q17 この授業科目に関し, 授業時間外に, 学生間で共に学修しましたか。	3.7	—	3.2	2.7	3.6	3.3	3.3	3.5	—	3.4	3.3	3.1	3.3	2.8	3.2

II 実験・実習科目

Q1 授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	—	—	4.3	—	—	4.0	4.3	4.3	—	4.0	4.1	3.9	4.0	4.1	4.0
Q2 授業はシラバスに沿って行われましたか。	—	—	4.6	—	—	4.1	4.0	4.2	—	4.1	4.1	4.0	4.1	4.0	4.0
Q3 授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	—	—	4.3	—	—	4.1	4.3	4.2	—	4.1	4.1	3.9	4.1	4.1	4.1
Q4 提出物(課題、レポートなど)の書き方やまとめ方の指導は適切でしたか。	—	—	4.2	—	—	3.9	4.3	4.0	—	3.7	3.9	3.8	3.9	4.0	3.9
Q5 授業は静粛に運ぶよう配慮していましたか。	—	—	4.0	—	—	3.9	4.1	4.2	—	4.0	4.0	3.8	4.0	4.0	3.9
Q6 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	—	—	4.1	—	—	3.9	4.4	4.2	—	4.0	4.0	3.9	4.0	4.0	4.0
Q7 安全や衛生に関する適切な指導と配慮をしていましたか。	—	—	4.4	—	—	3.8	4.4	4.2	—	3.8	4.0	3.9	3.9	3.9	3.8
Q8 授業時間外の学修 (内容, 方法等) について, 担当教員から具体的 (シラバスに明記を含む) に示されましたか。	—	—	4.3	—	—	3.8	4.1	4.0	—	3.8	3.9	3.7	3.9	3.8	3.8
Q9 課題 (レポート, 小テスト等) に対し, 担当教員から学生へのフィードバック (評価や講評等の開示) はありましたか。	—	—	4.3	—	—	3.6	4.1	4.0	—	4.0	3.8	3.6	3.8	3.8	3.8
Q10 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	—	—	4.1	—	—	4.0	4.2	4.1	—	3.8	4.0	3.8	3.9	4.0	3.9
Q11 あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	—	—	4.1	—	—	4.1	4.3	4.2	—	4.0	4.1	3.9	4.0	4.0	3.9
Q12 あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	—	—	3.8	—	—	3.8	3.6	4.0	—	3.5	3.9	3.6	3.7	3.9	3.7
Q13 この授業科目を1週(回)受けるに当たり, 授業時間以外で学修(予習, 復習, 課題等)にどのくらい取り組みましたか。 回答 5: 3時間以上, 4: 2~3時間, 3: 1~2時間, 2: 1時間未満, 1: 取り組んでいない	—	—	4.2	—	—	2.7	2.2	2.5	—	2.6	2.3	2.3	2.4	2.1	2.3
Q14 現時点での授業への出席率はどのくらいですか。 回答 4: 90%以上, 3: 70~89%, 2: 30~69%, 1: 30%未満	—	—	3.9	—	—	3.8	3.4	3.8	—	3.9	3.8	3.8	3.9	3.8	3.8
Q15 この授業科目を受けるに当たり, 図書館をどのような目的で利用しましたか (複数回答可)。 回答 5: 文献資料を閲覧・借りました, 4: 予習・復習をした, 3: レファレンスサービスを利用した, 2: 相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した, 1: 全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q16 この授業科目に関し, 授業時間外 (授業終了直後を含む) に, 担当教員に対し質問等をしましたか。	—	—	4.0	—	—	2.8	3.1	2.8	—	2.9	3.0	2.9	3.0	2.6	2.7
Q17 この授業科目に関し, 授業時間外に, 学生間で共に学修しましたか。	—	—	4.4	—	—	3.3	3.3	3.5	—	3.4	3.3	3.1	3.3	2.8	3.0

※1 表の数字は学生が評価した各選択肢の平均値。ただし, Q15(2か所・斜線表記部)については, 質問の性格上(図書館の利用状況についてのため), 平均化の処理をしていません。

※2 「I 講義・演習科目」と「II 実験・実習」では質問内容が一部異なります。

※3 「—」の表記は, 該当科目がないことを意味します。

平成28年度前学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果へのコメント

1 建築・生活デザイン学科

全体的に4点以上の項目が多く、学生の授業に対する満足度は概ね良好である。しかし、Q12が4点未満となっており、授業が難しいと感じる学生がいることを示している。また、Q4、Q8、Q9に関しても4点未満となっており、学生の反応や理解度を考慮した授業、授業時間外での学修方法の指示、課題に対する学生へのフィードバックが若干不足している事を示している。

これらを鑑み、授業内容の難易度を再考するか、Q4、Q8、Q9に関する項目を改善し、学生の授業理解度を向上させる取り組みを継続していく必要がある。

3 生命・物質化学科

授業内容や方法に関する質問事項(Q1~12)については、講義・演習科目及び実験・実習科目でも従来から良い結果ではあるが、前回以上の向上が見られた。

科目数は少ないが、クォーター制の科目で高い評価が多く、この方式が学生に支持されていると思われる。

時間外学習については改善傾向が見られるが、さらに高めるよう努力をしていきたい。

2 ものづくり・サイエンス総合学科

Q1~Q9について、平均値は若干低下したが、専門分野ごとにばらつきがあり、おおむね良好と考えられる。一方、学生の授業満足度の評価(Q10)は必ずしも高くないので改善が必要である。

今後は、学生の理解度及び満足度を上げていくために、時間外学修(Q8)や学生へのフィードバック(Q9)などについて、一層の工夫や適切な指導を行っていく。

4 短大一般教育

3学科共通科目については、全体的に平均値は4点前後と概ね良好である。ここ数年の学生の満足度の評価は年々高くなっている。

このことから、授業改善の努力が評価されているものと判断される。しかしながら、「自分自身について」の評価項目であるQ12については、全体と比べ若干低くなっている。これに関しては、授業の難易度が講義担当者によるばらつきがあると思われるため、今後も積極的に改善に取り組む必要がある。